

2021年3月期 第1四半期決算の概要

2020年8月6日

みずほリース株式会社

MIZUHO

2020年度第1四半期の総括

- 第1四半期は新型コロナウイルス蔓延の影響を受けた厳しい事業環境であったが、お客様のニーズを機敏に捉え、各利益は前年同期を上回る実績を計上
- 各段階利益は、通期予想に対して順調に進捗
 - － 投資有価証券売却益が特別利益で発生

(億円)	18年度 1Q	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率	20年度 通期予想*	進捗率
売上高	854	1,432	1,154	▲278	▲19%	5,000	23%
差引利益	124	145	146	+1	+1%	-	-
営業利益	55	55	59	+4	+7%	208	28%
経常利益	65	58	65	+7	+11%	236	28%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	42	41	74	+33	+80%	180	41%

*2020年5月14日公表

決算概要

(億円)	18年度 1Q	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率	
売上高	854	1,432	1,154	▲278	▲19%	不動産ブリッジ案件の満了に伴う 物件売却が減少
差引利益	124	145	146	+1	+1%	コロナ禍の影響を受けながらも、 差引利益は前年同期比増加
資金原価	(20)	(26)	(22)	▲4	▲15%	外貨調達金利の低下により、資金原価 は減少
売上総利益	104	119	124	+5	+4%	
信用コスト	▲5	2	3	+1	+6%	信用コストは低位に留まる
営業利益	55	55	59	+4	+7%	
営業外収益	11	5	9	+4	+87%	
経常利益	65	58	65	+7	+11%	
親会社株主に帰属する 当期純利益	42	41	74	+33	+80%	特別利益で投資有価証券売却益が 発生
差引利益率	2.83%	2.87%	2.75%	▲0.12pt	-	フィー収入の減少により、差引利益率 は低下

(注) 差引利益率 = 差引利益 (年換算値) ÷ 営業資産 (期首期末平均残高)

(億円)	19/3末	20/3末	20/6末	増減額	増減率
営業資産残高	20,214	20,903	21,630	+727	+3%
純資産	1,822	1,958	1,973	+15	+1%
自己資本比率	8.0%	7.9%	7.6%	▲0.3pt	-

事業の状況

(億円)	18年度 1Q	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率
契約実行高	3,981	3,372	3,202	▲170	▲5%
リース・割賦	1,239	1,823	1,657	▲166	▲9%
ファイナンス	2,742	1,549	1,545	▲4	▲0%
その他	-	-	-	-	-

- 契約実行高は前年同期比▲5%の減少
 - 新型コロナウイルスの影響により、総じて実行高は減少するも、情報通信機器のリースが増加

(億円)	19/3末	20/3末	20/6末	増減額	増減率
営業資産残高	20,214	20,903	21,630	+727	+3%
リース・割賦	13,061	14,674	15,074	+400	+3%
ファイナンス	7,090	6,229	6,556	+327	+5%
その他	63	-	-	-	-

- 営業資産残高はリース・割賦、ファイナンス共に前年度末比増加

契約実行高／リース・割賦セグメント

機種別契約実行高

(億円)	18年度 1Q	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率	
産業・工作機械	324	611	283	▲328	▲54%	前年同期に大口案件を実行
情報通信機器	148	251	680	+429	+171%	システム投資や通信事業者の 設備投資ニーズを捉え、大幅増加
輸送用機器	137	234	104	▲130	▲56%	航空機オペレーティングリースの 取り組みを抑制
土木建設機械	90	79	61	▲18	▲22%	
医療機器	48	54	27	▲27	▲49%	国内での取り組みに注力
商業・サービス業用機器	116	72	58	▲14	▲20%	
事務用機器	18	22	10	▲12	▲54%	
その他	357	500	434	▲66	▲13%	
うち不動産	301	441	332	▲109	▲25%	引き続きブリッジ案件が中心
合計	1,239	1,823	1,657	▲166	▲9%	

契約実行高／ファイナンスセグメント

契約実行高

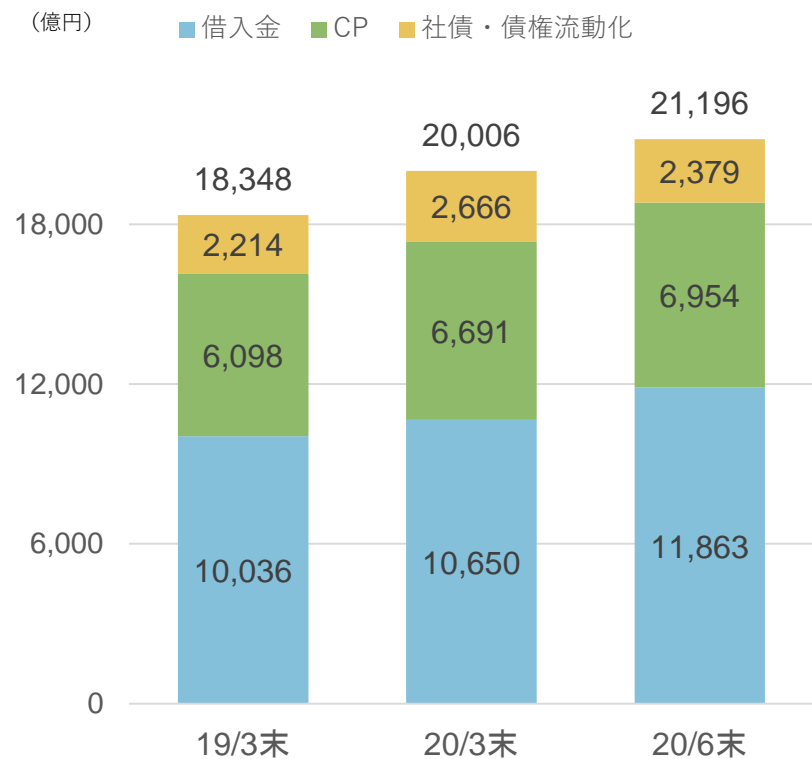
(億円)	18年度 1Q	19年度 1Q	20年度 1Q	増減額	増減率
商流ファイナンス・ 融資等	2,049	1,423	1,312	▲111	▲8%
航空機	64	11	3	▲8	▲72%
不動産	561	88	176	+88	+101%
船舶	67	28	53	+25	+93%
合計	2,742	1,549	1,545	▲4	▲0%

物流施設を対象としたファイナンス
により増加

資金調達等の状況

- 営業資産残高の増加により、有利子負債残高は増加
- 外貨調達金利の低下により、資金原価は減少し、資金原価率も低下

有利子負債残高



資金原価 (率)

(億円)

	18年度 1Q	19年度 1Q	20年度 1Q
資金原価	20	26	22
資金原価率	0.46%	0.51%	0.41%

(注) 資金原価率 = 資金原価 (年換算値) ÷ 営業資産 (期首期末平均残高)

外部格付の状況

格付機関	格付	
R&I	長期	A
	短期	a-1
JCR	長期	A+
	短期	-

業績予想及び配当

- 第1四半期の各利益は通期予想に対して順調に進捗
 - 先行きについては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響を引き続き注視
- 年間配当金は前年度比2円増額の84円を予定しており、期初予想から変更なし

(億円)	2019年度 (実績) ①	2020年度 (予想) ②		増減額 ②-①	増減率 ②/①
		1Q実績	進捗率		
売上高	5,392	5,000	1,154	23%	▲392 ▲7%
営業利益	263	208	59	28%	▲55 ▲21%
経常利益	267	236	65	28%	▲31 ▲12%
親会社株主に帰属する 当期純利益	175	180	74	41%	+5 +3%
年間配当金	(※) 82円	84円	+2円		
中間配当金	(※) 40円	40円	±0円		
期末配当金	42円	44円	+2円		
配当性向	22.7%	22.6%	▲0.1pt		

(※) 創立50周年記念配当2円を含む

お問い合わせ先

みずほリース株式会社

経営企画部

コーポレートコミュニケーション室

TEL:03-5253-6540

FAX:03-5253-6539

本資料には現時点で入手している情報に基づき当社が判断した将来の予測数値が含まれておりますが、一定のリスクや不確実性が含まれており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
将来に関する事項については様々な要因により変動することがございますので、ご留意下さい。

MIZUHO